

令和 2 年度

事業報告書

社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

1 法人運営事業

(1) 理事会の開催

回数	項目	内 容
第1回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、6月10日に、全ての理事及び監事から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和元年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和元年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 令和2年度定時評議員会の開催について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長の職務の執行状況について ・会長決裁事項について ・社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事候補者について
第2回	日 時	9月23日（水）午後2時00分～午後2時50分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会就業規則等の一部を改正する規則制定の件</p> <p>③ 令和2年度第1回臨時評議員会の開催について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長決裁事項について
第3回	日 時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、12月8日に、全ての理事及び監事から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第2号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会給与規定の一部を改正する規則制定の件</p> <p>③ 令和2年度第2回臨時評議員会の開催について</p>

	日 時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、理事会の決議の目的である事項について提案したところ、3月18日に、全ての理事及び監事から書面による同意の意思表示がなされた。
第4回	審 議 事 項	<p><議 事></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第3号）を定める件 ② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会災害見舞金等支給規定の一部を改正する規則制定の件 ③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会弔意及び災害見舞金の一部を改正する規則制定の件 ④ 障害者等移送車の貸出及び管理に関する規定の一部を改正する規則制定の件 ⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロン推進事業実施要綱の一部を改正する要綱制定の件 ⑥ 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件 ⑦ 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件 ⑧ 坂戸市福祉センター指定管理業務に伴う業務委託業者について ⑨ 補償契約及び役員等賠償責任保険契約の締結について ⑩ 後援申請について ⑪ 令和2年度第2回臨時評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

回数	項目	内 容
定時評議員会	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ、6月25日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和元年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和元年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事の選任について</p>
第1回臨時評議員会	日時	10月1日(木) 午後2時00分～午後2時36分
	場所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算(第1号)を定める件</p>
第2回臨時評議員会	日時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ、12月16日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算(第2号)を定める件</p>
第3回臨時評議員会	日時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ3月26日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算(第3号)を定める件</p> <p>② 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件</p> <p>③ 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件</p>

(3) 監事会の開催 (会計監査)

回数	項目	内 容
第1回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を配布した上で5月25日に各監事を個別に訪問し、監査報告書に記名押印をいただいた。
	審議事項	<p><内 容></p> <p>① 令和元年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和元年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 関係帳簿・証書類の確認について</p>
第2回	日時等	令和2年11月17日(火) 午前10時～午前11時15分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><内 容></p> <p>① 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期事業報告について</p> <p>② 令和2年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期収入支出決算について</p> <p>③ 関係帳簿・証書類の確認について</p>

(4) 正副会長会議の開催

回数	項目	内 容
第1回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(6月12日(金))
	協議事項	<p><議 事></p> <p>① 第1回理事会提出議案等について</p>
第2回	日 時	9月16日(水) 午後2時00分～午後2時55分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協議事項	<p><議 事></p> <p>① 第2回理事会提出議案等について</p>
第3回	日 時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(12月9日(水))
	協議事項	<p><議 事></p> <p>① 第3回理事会提出議案等について</p>

第4回	日時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付しオンラインによる審議を行った。(3月11日(木))
	協議事項	<議 事> ① 第4回理事会提出議案等について

(5) 広報委員会の開催

回数	項目	内 容
第1回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(5月19日(火))
	審議事項	<審議内容> 社協だより「はんどt oはんど6月号」の原稿について
第2回	日時	令和2年9月8日(火) 午後2時から午後3時まで
	場所	坂戸市ワークプラザ 3階会議室
	審議事項	<審議内容> ① 社協だより「はんどt oはんど6月号」について ② 社協だより「はんどt oはんど10月号」について ③ その他
第3回	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事前に資料を送付し書面による審議を行った。(2月16日(火))
	審議事項	<審議内容> 社協だより「はんどt oはんど3月号」の原稿について

2 広報啓発事業

(1) 社会福祉協議会地区別説明会

社協事業について理解と協力を得るため、毎年5月に開催していた地区別説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、感染のリスクを考慮し本年は開催を見合わせ、各福祉委員への資料送付による対応とした。

(2) 会員募集

(令和3年3月31日現在)

区 分	会 員 数	金 額
正 会 員	1 4 , 6 5 1 口	5 , 7 4 5 , 3 7 1 円
特別会員	4 6 7	4 7 7 , 0 0 0
法人会員	7 3	3 6 5 , 0 0 0
団体会員	5 0	2 5 5 , 0 0 0
合 計	1 5 , 2 4 1	6 , 8 4 2 , 3 7 1

(3) 後援の許可

(令和3年3月31日現在)

件数	名 義 後 援 許 可 内 容	
1	日 時	令和2年12月5日(土) 午後1時30分～午後5時00分
	会 場	坂戸キリスト教会内
	事業名	クリスマスチャリティコンサート
	申請者	坂戸キリスト教会(許可日: R.2.10.27)
2	日 時	令和3年6月19日(土) 午後1時00分～午後5時00分
	会 場	坂戸市文化施設 オルモ 2階ギャラリー
	事業名	未来につなぐ家族の安心 ～誰もが安心して老後の生活ができるように～
	申請者	コスモス成年後見サポートセンター (許可日: R.3.3.19)

(4) 社会福祉協議会だよりの発行事業

本会の啓発活動の一環として、広報紙「はんど t o はんど」を作成し全世帯へ配布した。

① 「はんど t o はんど」の発行

- ア 令和2年 6月1日 第145号
- イ 令和2年10月1日 第146号
- ウ 令和3年 3月1日 第147号

② 「はんど t o はんど」の設置

- ア 市内 17カ所
 - ・花水木こどもクリニック
 - ・メローライフ薬局坂戸店
 - ・医療法人刀仁会坂戸中央病院
 - ・中島歯科クリニック
 - ・たな歯科クリニック
 - ・北坂戸オレンジ歯科
 - ・赤レンガ接骨院
 - ・北坂戸にぎわいサロン（東京電機大学）
 - ・北坂戸にぎわいサロン（城西大学）
 - ・ウェルシア薬局（市内8店舗）

(5) ホームページ運営事業

本会の啓発活動の一環として、ホームページを開設している。

本会でやっている、車イス貸出等の事業やボランティア情報、講座等の募集、赤い羽根共同募金活動等の事業について、広く周知するため随時ホームページの更新を行った。

(6) SNSの活用

本会の啓発活動の一環としてSNSを活用し、事業等の最新情報の発信を行った。

(7) 「夏休み福祉ポスターコンクール」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた、小学校の夏季休業の短縮に伴い、児童への周知や制作期間などを考慮して中止とした。

3 地域福祉活動推進事業

(1) 車椅子貸出事業 (令和3年3月31日現在保有台数34台)
 日常生活の負担を軽減すること及び社会参加の促進を図ることを目的として車椅子の貸出しを行い、合計で86件延べ2,572日の利用があった。

(2) 障害者等移送車貸出事業
 車椅子を使用する障害者や高齢者等の社会参加及び日常生活の向上を図るため、車椅子移送車の貸出事業を実施した。

(令和3年3月31日現在)

名 称	貸出件数	利用日数	収入件数	利用料収入金額
ライオンズ号	64件	延べ110日	142件	41,700円
赤い羽根号	78件	延べ137日		

※走行距離に応じた燃料費を利用者負担としているが、走行距離が100km以上の場合は、燃料を充填した後に返却となる。

※3月31日、ライオンズ号の老朽化に伴い車両更新を行った。

(3) 災害援護事業

災害見舞金の支給

市内に住所を有する方の現に居住している住居が被災した場合に災害見舞金を支給した。

項 目	全焼 30,000円	弔慰金 20,000円
件 数	1件	1件
金 額	30,000円	20,000円

(4) 福祉団体助成事業

本会との密接な関係を持つ福祉団体に対して、相互の連携・協力活動を日常的に進めていくため、各団体の活動の強化促進を図ることを目的に次のとおり交付した。

令和2年度 福祉団体助成額一覧表

(令和3年3月31日現在)

団 体 名	金 額	団 体 名	金 額
坂戸市民生委員・児童委員協議会連合会	160,000円	川越地区保護司会坂戸支部	16,000円
坂戸市遺族会	16,000	坂戸市聴力障害者の会	16,000
坂戸市手をつなぐ親の会	16,000	坂戸市視覚障害者の会	16,000
坂戸市老人クラブ連合会	16,000	坂戸市身体障害者福祉会	24,000
合計(8団体)		280,000円	

(5) 地区福祉活動に対する助成

各地区が行う福祉活動を応援するため、福祉活動助成金を交付した。

(令和3年3月31日現在)

項 目	内 容
交付基準	令和元年度会費及び共同募金実績額の10%以内
地区数	87地区
金 額	890,000円

(6) 災害ボランティアセンター設置訓練事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し中止。

(7) ふれあい・いきいきサロン推進事業

① アルコール消毒液及びハンドソープの配布

サロン活動の運営に当たり、感染症対策として必要な量のアルコール消毒液及びハンドソープを無料で配布した。

② サロン活動助成金

誰もが気軽に参加できる交流の場づくりを行うとともに高齢者等の社会参加、健康増進を目的としたサロン活動を、自治会・町内会を単位として実施する団体に対し助成金を交付した。

項 目	内 容
交付件数	19団体（事業登録数は30団体）
金 額	615,000円

③ サロン活動者研修会

活動の支援の一環として活動者向けの研修会を実施した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
10月29日（木） 第1部： 午後1時30分～ 午後2時30分 第2部： 午後3時～午後4時	坂戸市 福祉センター 会議室	講話：オンライン よりあいの会で楽 しく活動 講師：よりあい＊ ええげえし 事務局長 須田正子氏	会場参加： 19名 オンライン 参加： 5名
12月2日（水） 12月3日（木） 12月4日（金） 午前10時～ 午前11時30分 12月3日（木） 午後1時～ 午後2時30分	坂戸市 ワークプラザ 会議室	Zoom 入門講座	合計11名

（8）生活支援コーディネーターの配置

坂戸市からの委託により生活支援サービス体制の構築を図るため生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制を推進するとともに、地域包括支援センターに設置されているコーディネーターとの一体的なネットワークの構築に取り組んだ。

① 事業体制

第1層生活支援コーディネーター 3名配置

② 第1層協議体会議

	日 時	開催場所	内 容	参加者数
1			<ul style="list-style-type: none"> ・坂戸市生活支援体制整備事業について ・令和元年度活動報告及び令和2年度活動予定について ・さかど地域つながりマップについて 	
2	10月27日 (火) 午前10時～ 午前10時40分	坂戸市 福祉センター 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第1層及び第2層活動報告 ・さかど地域つながりマップについて 	会場参加 : 2名 オンライン参加 : 9名
3			<ul style="list-style-type: none"> ・第1層及び第2層活動報告 ・さかど地域つながりマップについて 	

③ 他市町村合同支え合い活動情報交換会の実施

項 目	内 容
実 施 日	令和3年3月18日(木) 午前10時～午前11時10分
実施方法	オンラインにて実施
内 容	・活動紹介及び情報交換会
参加者数	19名(うち坂戸市からの参加者は7名)

④ 資源マップの発行

第2層協議体で集約している資源マップを全市マップとして編集し、印刷発行した。

⑤生活支援サービス等団体情報交換会の実施

項 目	内 容
内 容	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、書面会議とし、講演内容に関する資料を、令和3年1月29日に送付し、意見、質問等を募った。

⑥ 第2層協議体が行う地域ミーティングへの参加

市内5ヶ所で行われている地域ミーティングへ参加し、情報提供や助言等による支援を行った。

〈東部地域包括支援センター〉

日 時	内 容	参加人数
令和2年 8月31日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・「UR東坂戸団地助け合いの会」活動実績と今後の取り組みについて ・坂戸市内の助け合い団体について 	2名
令和2年 10月22日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い団体の活動報告 ・地域情報の共有 	1名
令和3年 1月28日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 ・リモートでの取組について 	2名

〈西部地域包括支援センター〉

日 時	内 容	参加人数
令和2年 8月27日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の出来事や困ったこと ・これからの活動について 	2名
令和2年 11月26日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 ・ワンコイン買い物ツアーについて ・坂戸市介護予防生活支援サービス事業登録団体協議会について 	2名
令和3年 2月25日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 ・地域ミーティングの方法について ・これからの生活支援体制整備事業について 	1名

〈中央第一地域包括支援センター〉

日 時	内 容	参加人数
令和2年 8月21日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の出来事や困ったこと ・コロナをふまえたこれからの支えあいやサロン活動について 	1名
令和2年 11月20日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍を踏まえたこれからの支え合いやサロン活動について ・オンラインを使ったサービスについて ・お父さんお帰りなさいパーティーについて ・地域情報の共有 	1名
令和3年 2月19日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告・地域情報の共有 ・Z o o mを利用し、コロナを踏まえたこれからの支え合いやサロン活動について ・お父さんおかえりなさいパーティーについて ・これからの生活支援体制整備事業について 	1名

〈中央第二地域包括支援センター〉

日 時	内 容	参加人数
令和2年 8月6日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ミーティングの主旨について ・コロナ禍での支え合い活動の実際 	2名
令和2年 12月4日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ミーティングの趣旨について ・支え合い活動の中の「居場所づくり」と「生活支援」について ・サロン開催にあたり悩んでいること 	1名
令和3年 2月25日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの生活支援体制整備事業について ・前回の地域ミーティングからの進捗状況 ・支え合い活動にあたり悩んでいること 	1名

〈中央第三地域包括支援センター〉

日 時	内 容	参加人数
令和2年 8月25日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の出来事や困ったこと ・これからの活動について 	2名
令和2年 12月23日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ミーティングの趣旨について ・近況報告 	1名
令和3年 2月24日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の共有 ・地域ミーティングの開催方法 ・これからの生活支援体制整備事業について ・Z o o mで遊ぼう 	1名

4 相談・支援事業

(1) 法人後見事業

認知症、知的障害、精神障害等の理由により判断能力がほとんどない者等であって、他に適切な後見人等が得られないものに対し、坂戸市社協が後見人等を受任し、後見活動を実施した。

① 受任件数 (令和3年3月31日現在)

	後見	保佐	補助	終結	合計
受任件数	2	1	0	2	5

(2) 法人後見事業等運営委員会

回数	項目	内容
第1回	日時	5月27日(水)
	場所	書面審議
	審議事項	① 法人後見の受任の可否について ② その他
第2回	日時	12月28日(月)
	場所	書面審議
	審議事項	① 法人後見の受任の可否について ② その他

(3) 市民後見人養成講座（基礎編）

市民が後見業務の担い手として活動できるよう支援し、地域における権利擁護の推進を図ることを目的とし実施した。

回数	開催日	内 容	講 師	参加人数
1	令和2年 12月5日（土） 午前9時～ 午後0時15分	開講式/オリエンテーション ・市民後見概論	一般社団法人 全国地域生活支 援機構 宮崎進一氏	15名
2	令和2年 12月12日（土） 午後1時～ 午後4時	・成年後見制度概論 ・成年後見制度各論Ⅰ ・成年後見制度各論Ⅱ	弁護士 森田修平氏	13名 ZOOM2名
3	令和2年 12月19日（土） 午後1時～ 午後4時15分	・民法の基礎	弁護士 森田修平氏	12名 DVD1名 ZOOM2名
		・税務申告制度等	税理士 柳原 誠氏	
4	令和2年 12月26日（土） 午前9時～ 午後0時	・成年後見制度における市町 村の責任 ・地域福祉・権利擁護の理念 ・成年後見を取りまく関係諸 制度の基礎	社会福祉士 田中 稔氏	11名 DVD3名 ZOOM1名
5	令和3年 1月16日（土） 午前9時～ 午前11時30分	・対象者理解	社会福祉法人埼 玉医療福祉会丸 木福祉メディカ ルセンター 早坂未央氏	ZOOM及び DVD
6	令和3年 1月23日（土） 午前9時～ 午前11時30分	・高齢者施策 ／高齢者虐待防止法	坂戸市役所高齢 者福祉課 栗原 勝氏	ZOOM及び DVD
		介護保険制度		
7	令和3年 1月30日（土） 午前9時～ 午前11時30分	・対象者理解	聖学院大学人間 福祉学部教授 相川章子氏	ZOOM及び DVD
		障害者施策 ／障害者虐待防止法	坂戸市障害者等 基幹相談支援セ ンター 山田 誠氏	

8	令和3年 2月13日(土) 午前9時～ 午前11時	・後見実施機関の実務と市民 後見活動に対するサポート体 制	一般社団法人 全国地域生活支 援機構 宮崎進一氏	ZOOM及び DVD
		・現役後見人による実践報告	NPO法西入間 あんしん市民後 見人の会 河端幸男氏	

(4) フォローアップ研修

坂戸市市民後見人養成講座を修了した者であって坂戸市市民後見人候補者名簿に登録されている者に対し、市民後見人の資質の向上を図るためのフォローアップ研修を実施することにより、知識の向上やモチベーションの維持を図ることを目的とする。

回数	開催日	内 容	講 師	参加人数
1		・後見人の活動とは	NPO法西入間 あんしん市民後 見人の会 河端幸男氏	17名 (DVD)
2	令和3年 3月13日(土)	・後見人の実務 坂戸市社協の法人後見から	坂戸市社会福祉 協議会 土井丸大祐氏	17名 (DVD)
3	令和3年 3月17日(水)	・認知症の方への意思決定支 援	坂戸市社会福祉 協議会 土井丸大祐氏	17名 (DVD及 びZOOM)

(5) 福祉サービス利用援助事業（権利擁護事業）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助、生活費や日用品等の代金支払い等に伴う預金の払い戻し、書類等の預かり援助を行うことにより、その方の権利を擁護することを目的として実施した。

① 専門員等の構成

専門員	3人
支援員	19人

② 相談援助件数（問合せ・相談援助件数）（令和3年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
問合せ件数 (事業・制度について)	34	1	4	1	40
初回相談件数	30	5	2	0	37
相談援助件数 (契約前)	111	0	17	0	128
相談援助件数 (契約後)	798	25	303	0	1126
合計	973	31	326	1	1331

③ 新規契約件数（令和3年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
実利用件数	6件	1件	1件	0件	8件

④ 契約件数（令和3年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
実利用件数	12件	1件	4件	0件	17件

⑤ 生活支援員活動実績

支援員数	活動人数	活動回数
19人	6人	46回

(6) 心配ごと相談所運営事業

日常生活のあらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・援助を行い、福祉の増進を図った。

① 相談員数 12人 各会場2人体制

② 心配ごと相談所開設状況

会場	開設回数	相談者数
東坂戸団地集会所	6	10

坂戸市福祉センター	6	7
入西地域交流センター	6	6
大家公民館	6	4
坂戸市文化施設オルモ	6	19
西坂戸自治会館	6	6
合 計	36	52

③ 令和2年度 心配ごと相談件数分類表

分類	相談事項	件数	分類	相談事項	件数
暮らし 住まい	生計・生業 年金・住宅 職住	12	法律	人権 法律 財産 事故	2
		2			2
家族	家族 結婚 離婚	3	福祉・教育	児童福祉 青少年 教育 心身障害 ひとり親 高齢者福祉	10
		1			1
		1			0
健康 医療	健康・衛生 医療 精神保健	10	その他	サラ金 消費生活 苦情 その他	8
		7			0
		6			7
合 計		133件			

④ 心配ごと相談員連絡会議

開催日	開催場所	内容
1回目 令和2年4月22日(水) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ中止。	坂戸市福祉センター	情報交換
2回目 令和2年10月9日(金)		

(7) 福祉資金等貸付事業

① 福祉資金貸付事業（市社協単独事業）

坂戸市内に居住する低所得者で、臨時的出費または収入不足等のため生活が困難な者に対して福祉資金を貸付けし、これらの経済的自立と生活等の安定を図る目的で行った。

- ・生活つなぎ資金―――限度額5万円

ア 福祉資金貸付
なし

イ 福祉資金償還状況 (令和3年3月31日現在)

項目	内 容		
償還件数	6件	償還金額	10,900円

ウ 福祉資金未償還状況 (令和3年3月31日現在)

原資総額 (令和2年度繰越額+貸付未償還額)		2,883,465円
令和2年度繰越額		2,686,065
貸付未償還額 (生活つなぎ資金 5件)		197,400
年度別内訳	平成7年度貸付分 生活1件	64,000
	平成13年度貸付分 生活1件	64,000
	平成15年度貸付分 生活1件	10,900
	平成20年度貸付分 生活2件	58,500

② 生活福祉資金貸付（県社協貸付事業）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に対して、必要な援助・指導を行うことにより、その世帯の生活向上を目的として貸付けを行った。

埼玉県社会福祉協議会が実施主体であるが、市町村社協が受付窓口及び調査、指導を担当した。

貸付取扱件数 (令和3年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額(元金)
生活福祉資金 (緊急小口資金等)	8件	723,000円

総合支援資金	3	1,173,000
合計	11	1,896,000

累計貸付内容 (令和3年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額(元金)
生活福祉資金 (就学資金等)	918件	182,239,000円
総合支援資金等	701	484,355,266
離職者支援資金	2	2,000,000
合計	1,621	668,594,266

特例貸付取扱件数 (令和3年3月31日現在)

貸付の種類	申請件数	決定件数	貸付金額
緊急小口資金	914件	875件	169,810,000円
総合支援資金	601	505	257,540,000
総合支援資金延長	224	214	111,500,000
再貸付	223	109	57,000,000
合計	1,962	1,703	595,850,000

③ 福祉資金貸付事業に伴う新規窓口相談件数 (令和3年3月31日現在)

月	令和元年度	令和2年度	前年度対比
4	14件	133件	950.0%
5	12	133	1108.0
6	9	170	1888.9
7	17	148	870.1
8	20	139	695.0

9	18	173	961.1
10	9	78	866.6
11	14	87	621.4
12	4	92	2300.0
1	4	100	2500.0
2	16	131	818.7
3	52	182	350.0
計	189	1,566	828.6

※新型コロナウイルス感染症による特例貸付新規相談を含む。

(8) 緊急生活援護事業

社会福祉関係法令の諸制度において、その対象とならない方に対して、緊急に生活費の貸付や現物支給により援護を行った。

① 貸付件数

(令和3年3月31日現在)

項目	内容		
貸付件数	延べ14件	償還件数	6件
貸付金額	51,000円	償還金額	26,000円

② 現物支給

お米や缶詰、カップ麺、レトルトカレー等の食料品を現物により支給して支援を行った。

(9) 彩の国あんしんセーフティネット事業

社会福祉法人の社会貢献事業として、生活困窮者に対し現物支給での支援を行うため、市内の特別養護老人ホーム坂戸サークルホーム（社会福祉法人プラモウト・サークルクラブ）と連携を取りながら寄り添い支援を行った。

(令和3年3月31日現在)

項目	内容		
相談件数	8件	支援件数	8件

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、6月までは相談支援活動が中止となった。

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

(1) さかどボランティア・市民活動センター運営事業

- ① さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催した。

開催期日	開催場所	内 容
第1回	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、運営委員会の決議目的である事項の協議内容に関する資料を送付し、委員から意見、質問等を募った。	・令和元年度さかどボランティア・市民活動センター事業報告について
第2回		・令和3年度さかどボランティア・市民活動センター事業計画（案）について

② さかどボランティア・市民活動センター登録グループ代表者会議の開催

開催期日	開催場所／参加人数	内 容
		新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、会議の開催に変えて資料を送付した。
令和3年 3月16日（火） 午後2時～3時20分	Z o o m（16名） ボランティアビュー ロー（4名）	・情報交換 ～コロナ禍における各グループの活動状況について～ ・令和3年度ボランティア活動保険について ・令和3年度さかどボランティア・市民活動センター登録について

③ Z o o m 入門講座の開催

コロナ禍の中、各グループの活動状況について、情報交換を兼ねて会議を開催するため、オンライン会議の導入を考え、「Z o o m 入門講座」を実施し、オンライン参加を増やし、会議開催することを目的に実施した。

開催期日／会場	内 容	講 師	参加者数
令和2年 12月2日(水) 3日(木) 4日(金) 午前10時 ～11時30分 坂戸市ワーク プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Z o o m とは ・ サインアップ ・ Z o o m ダウンロード ・ ミーティングへの参加方法 ・ I D、パスワードを使った参加方法について 	坂戸市シルバー 人材センター シルバーパソコン講師	10人

④ ボランティアコーディネーターの配置

ボランティア活動の紹介や調整、ボランティア活動に必要な情報の提供、相談、助言等を行い、市民のボランティア活動への支援を行うため、専門職としてコーディネーター（1名）を配置した。

(2) 地域福祉活動の支援・普及事業

① ボランティア体験プログラム事業

多くのプログラムを計画し、ボランティア活動への意欲や興味を促し、実践活動につながるよう機会を提供する事業だが、新型コロナウイルス感染症の流行による学校の夏季休業日の短縮及び感染の状況等を踏まえ、夏季の実施は困難であると判断し中止とした。

② 視覚障害支援事業

視覚障害者の社会参加支援を目的に、視覚障害者にかかわるボランティアの育成を図る目的で開催する事業だが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し中止とした。

(3) ボランティアアドバイザーの設置

ボランティア活動に関する日常的な相談、助言、きっかけづくりなどを行うため、ボランティアアドバイザーを設置した。

(4) ボランティア活動促進事業

既に活動している団体や個人に対し、活動の充実を図るために支援を行った。

① 在宅福祉サービス活動促進事業

拡大写本作成に関わる用紙等の補助を行い、在宅福祉活動を支援した。

② アルコール消毒液及びハンドソープの配布

ボランティア活動に当たり、感染症対策として必要な量のアルコール消毒液及びハンドソープを無料で配布した。

- ③ 若年ボランティアグループの育成
 学生等が、ボランティア活動を行いたい時に活動できるよう後方支援を物心両面からサポートした。
- ・筑波大学附属坂戸高校作成「脳トレ問題集【つくつく便】」の発行及び配布
 - ・第1号（10月発行）・第2号（11月発行）・第3号（1月発行）
配付部数 合計2,800部

(5) ボランティア・市民活動情報提供事業

- ① 「はんどtおはんど」への掲載
 全市民にボランティア活動の啓蒙を図るため、「はんどtおはんど」により、情報提供を行った。
- ② ボランティア情報誌の発行
 さかどボランティア・市民活動センター登録グループの紹介やボランティア活動等の情報提供を行った。市内公共施設、学校、企業等の協力により設置した。
- ③ ホームページ等による情報発信
 社協ホームページを活用し、ボランティア活動に対する理解や活動の情報提供を行った。

ア YouTube と Facebook 等の活用

YouTube にボランティアグループの活動紹介をアップするとともに、Facebook を活用し情報発信をした。

イ 活動紹介のDVD作成

新型コロナウイルス感染症の影響により今まで依頼があった幼稚園等より依頼がない状態が続いていたため、園児等が楽しめるよう市内保育園・幼稚園・児童センターへ紙芝居や人形劇等をおさめたDVDを作成し送付した。

あじさいの会	紙芝居
すえひろぼんぼこりん	人形劇等

- ④ ボランティアガイドブックの作成と活用
 ボランティア活動の理解に向けてまとめた冊子「ボランティアガイドブック」を作成した。

(7) 福祉教育推進事業

① 福祉教育推進校支援事業

ア 福祉教育・ボランティア学習研修会の開催

坂戸市社会福祉協議会と坂戸市教育委員会との協働事業として、福祉分野、教育分野の関係者が集まり福祉教育取組についての共通理解を目的に講演と体験学習等の研修を毎年行っているが、新型コロナウイルス感染症の第2波等の予測がつかないことと、夏季休業日の短縮により先生方の参加が難しいことから、中止とした。

② 福祉教育・ボランティア学習推進員会議の開催

福祉教育・ボランティア活動を推進するため、埼玉県福祉教育・ボランティア推進員養成研修会修了者を市の同推進員として位置付け、研修事業の企画を行う会議だが、研修会の実施を見合わせたため、会議は行わなかった。

③ 福祉教育推進事業助成金

小・中学校及び高等学校等が取り組む福祉教育に対し、必要な費用の助成を行った。

申請数		助成金額
小学校	5校	45,000円
中学校	2校	30,000円

(8) ボランティアセンターの整備・充実

① ボランティア活動拠点開拓事業

気軽にボランティア活動に参加できるように、市内のあらゆる所に活動拠点となるスペースを設けられるように開拓を行った。

ア ボランティアサロンの開催

ボランティア相談窓口及びボランティア同士の交流の場としてのサロンは新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し中止としたが、使用済み切手整理ボランティアは開催した。

開催期日	場所	参加者数
令和2年7月～12月 <毎月第4木曜日> 午後1時～午後3時	ボランティアビューロー	延べ16人

新型コロナウイルス感染症の影響により会場が使用できなかったため令和2年4月～6月、令和3年1月～3月は中止とした。

イ 出張ボランティアサロンの開催

切手整理などの簡単なボランティア活動を行いながら、地域の情報交換や、仲間作りの場として、定期的を開催した。

開催期日	場 所	参加者数
令和2年8月～12月 ＜毎月第3水曜日＞ 午前10時～ 午前11時30分	北坂戸にぎわいサロン 東京電機大学	延べ22人 (会場の人数制限あり)

新型コロナウイルス感染症の影響により会場が使用できなかったため令和2年4月～7月、令和3年1月～3月は中止とした。

開催期日	場 所	参加者数
令和2年6月～12月 令和3年3月 ＜毎月第4水曜日＞ 午前10時～午前11時30分	ウエルシア鶴舞厚川店	延べ47人

新型コロナウイルス感染症の影響により会場が使用できなかったため令和2年4月・5月、令和3年1月・2月は中止とした。

② ボランティア活動機材一覧表

ボランティア活動に必要な機材を整備し、その貸出しを行いボランティアグループ等の活動促進を図った。

【活動機材一覧表】

NO	機 材 名
1	点字プリンター（2台）
2	ダビング機（2台）
3	プレクストーク・ポータブルレコーダー（3台）
4	視覚障害者シュミレーションレンズトライアルセット

(9) ボランティア団体等の育成事業

① ボランティア連絡会支援事業

ボランティア連絡会が実施する啓発、啓蒙事業等へ支援を行い、活動強化と連携を図った。

ア ボランティア連絡会定例会（開催日：偶数月第1土曜日）

期 日	場 所 等
令和2年4月・6月	資料配布
令和2年8月1日（土） 午後2時～午後4時	坂戸市ワークプラザ
令和2年12月5日（土） 午後2時～4時	坂戸市福祉センター
令和3年2月6日（土） 午後2時～4時30分	Z o o m ボランティアビューロー

② Z o o m勉強会の開催

Z o o mを用いて連絡会を開催することを目的に、勉強会を開催した。

開催期日／会場	内 容	講 師	参加者数
令和2年 11月26日(木) 午前10時 ～11時30分 坂戸市福祉センター	・ミーティングへの参加方法 ・Z o o m使用時の注意点 等	坂戸パソコン ボランティア 岩淵正樹氏	16人 + Zoom参加 9人

③ ボランティアグループ補助金交付事業

ボランティア連絡会及び連絡会へ所属する団体へ活動費の一部を補助し、活動の助長を図った。

NO	グループ名	助成金額
1	坂戸市手話サークル	60,000円
2	点訳グループ「ひまわり会」	30,000
3	朗読サービスグループ「カナリア」	40,000
4	あいの会	30,000
5	あじさいの会	30,000
6	坂戸拡大写本の会	30,000
7	坂戸パソコンボランティア	60,000
8	よりあい*ええげえし	60,000
9	デイジー坂戸	40,000
10	すえひろぼんぼこりん	30,000
11	ボランティア連絡会	60,000
合計（11団体）		470,000

6 さかどふれあいサービス事業

(1) 住民参加型在宅福祉サービス事業

住民参加と協力による住民相互の支え合いのサービスで、日常生活を営むうえで援助等の必要性が生じ、かつ、家庭内で援助を受けることのできない方に対して、協力会員を派遣して自立への援助を行った。

① 令和2年度会員登録状況

協力会員	利用会員
29人	24人

② 令和2年度 さかどふれあいサービス活動状況

協力会員活動者延べ人数	利用会員延べ人数	派遣回数	派遣時間	協力会員支給金額
127人	145人	468回	792.5時間	630,800円

(2) ふれあいサービススキルアップ事業

協力会員の知識・技術の向上を図る研修会や情報交換会を実施した。

	期 日	場 所	内 容	参加人数
1	9月25日(金) 午前9時30分～ 午前11時30分	坂戸市福祉 センター	・協力会員登録手続 ・活動報告 ・概要説明	14人
2	令和3年 1月21日(木) 午後2時～ 午後3時	坂戸市福祉 センター	講話：在宅における 感染症対策について 講師：坂戸鶴ヶ島医 師会在宅医療相談室 清野 恵理子氏	新型コロナ ウイルス感染拡 大を考慮 し中止

7 歳末たすけあい募金配分事業

(1) 歳末慰問事業の実施

① 在宅要援護者事業

住民税非課税世帯で支援を希望する世帯に慰問品を配付した。

ア 慰問品	お米券
イ 対象件数	320件
ウ 配分金額	800,000円

(2) 歳末福祉事業の実施

① ホームクリーニング事業

高齢単身者、高齢夫婦世帯、障害者世帯等の生活向上を図るため、自ら大掃除を行うことが困難な世帯を対象としたが、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し中止といたしました。

② 当事者団体助成事業

市内の障害者団体並びに家族会の活動の促進を目的に助成金を交付した。

ア 交付件数	4団体
イ 金額	80,000円

③ 障害者等移送車購入事業

耐用年数を経過した、車椅子移送車の車両更新をした。

ア 購入価格	1,820,000円
--------	------------

8 公益事業

(1) 坂戸市福祉センター指定管理業務

平成21年度より坂戸市から坂戸市福祉センターの指定管理業務を受託している。地域に密着した福祉の拠点として、会議室等の貸館業務を行った。

① 福祉センター利用状況

(令和3年3月31日現在)

部屋名称	件数	人数
会議室	82件	1,062人
活動室	178	981
合計	260	2,043

② 福祉センター利用料状況

(令和3年3月31日現在)

名称	収入	
	件数	金額
会議室	27件	39,700円
活動室	190	86,800
変更申請調整	12	900
合計	229	127,400

参考：減免料金

件数	金額
108件	162,300円
60	27,500
1	0
169	189,800

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、会議室は令和2年3月から7月末までと令和3年1月18日から3月末まで、活動室は令和2年3月から6月末までと令和3年1月18日から3月末までの間、貸館を中止いたしました。

(2) 福祉センター事業「おとなの知恵袋講座」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、本年度の講座を中止いたしました。

9 収益事業

(1) 自動販売機設置事業

地域福祉事業財源確保を目的に清涼飲料水等の自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

① 設置場所（15台） （令和3年3月31日現在）

坂戸市福祉センター	大智寺	宗福寺
(有)原産業	(有)錦江資材	神保様所有地
(有)安野自動車	誠光産業(有)（2台）	デイサービス悠々
埼玉環境衛生(株)	(株)アクティブ	栗原東坂戸駐車場
(有)石田自動車	寶野様駐車場	

② 売上本数等

・売上本数 25,119本 ・手数料収入 538,111円